※令和４年度以降入学生用

学校番号	311

令和7年度　国語科

教科	国語科	科目	言語文化	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	「新編言語文化」（第一学習社）						
副教材等	「新編言語文化　学習課題集」（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・1年生では社会人に必要となる基礎的な国語の力を身につけることを心がけましょう。
・課題に対して、自ら考え、話し合いや文章記述、発表などを取り入れ、周りの人と協働で考える活動を行います。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、適切に心情などを理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身につけてください。
・授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

言葉による味方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することをめざす。
(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技術を身に付けるとともに、伝統的な言語文化に対する関心を持ち、理解を深め、国語を尊重することができるようにする。
(2) 言語感覚を磨き、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、目的や場にふさわしい語句を選んで適切に思いや考えを表現したり、的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解したりすることができるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

点観	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使っている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活での他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深め、積極的に他者と関わり、目的や場にふさわしい語句を選んで適切に思いや考えを表現し、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
学期	文学作品の描写や会話、特徴のある表現を味わい、登場人物の人間関係や心理を読み取る 島の少年―船	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]：文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 c：文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	古典の言葉と現代の言葉のつながりについて理解する。 古文の学習 いろは歌	a：言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：古文を読むことに興味をもち、積極的に音読したり響きやリズムを味わったりしようとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	音読して古文の読みに慣れ、文章の特色を理解する。また作者のものの見方や感じ方について、自分の考えをもつ。 児のそら寝	a：古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：積極的に内容の理解を深め、学習課題に沿って叙述を基に人物像を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	音読して古文の読みに慣れ、文章の特色を理解する。また作者のものの見方や感じ方について、自分の考えをもつ。 枕草子　はしたなきもの	a：古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[書]：、自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c：『枕草子』に興味をもち、作者のものの見方や感じ方を読み取り、自分の考えをもとうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
二学期	登場人物の行動や場面の展開を正確に把握する。 羅生門	a：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：言葉がもつ価値への認識を深め、言葉をとおして他者や社会に意欲的に関わろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	登場人物の行動や場面の展開を正確に把握する。 徒然草　仁和寺にある法師	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：作品に興味をもち、登場人物の行動や場面の展開、和歌に表れた心情を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	会話や行動の描写に着目して、登場人物の心情とその変化を読み取る。 よろこびの歌	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c：進んで本文に描かれた出来事や会話、行動の描写を捉え、学習課題に沿って、登場人物の心情とその変化を読み取り、主題について考えようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	登場人物の行動や場面の展開を正確に把握する。	a：古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまり、古典特有の表現などについて理解している。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	伊勢物語　筒井筒	b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:作品に興味をもち、登場人物の行動や場面の展開、和歌に表れた心情を読み取ろうとしている。			
	文章の展開のしかたや表現のしかたに着目し、文章表現を味わう。 ほねとたね	a:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]:文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 c:作品に興味をもち、場面の様子や人物の心情を想像したり文章表現を味わったりしようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	読み取ったことをふまえて、自分の経験を振り返り、考えを深める。 鏡	a:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]:文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 c:筆者の経験やものの見方を読み取ることに興味をもち、自分の考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
三学期	漢文の訓読のきまりについて理解する。 訓読のきまり／格言／再読文字/矛盾	a:漢文を読むために必要な訓読のきまりを理解している。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c:漢文に興味をもち、訓読に意欲的に取り組もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	作品の状況設定を的確にとらえ、叙述から人物の心情や象徴性を読み取る。 よだかの星	a:　我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について評価している。 c:作品に興味をもち、作品の表現に注目しながら読もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　0　　)時間

・書くこと　　…　(　　15　　)時間

・読むこと　　…　(　　55　　)時間